

NOF 日本橋本町ビル

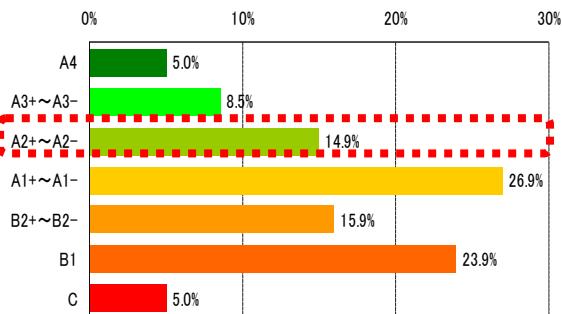
名 称: NOF 日本橋本町ビル
 所 在 地: 中央区日本橋本町2丁目7番1号
 施 工: 株式会社大林組
 設 計: 株式会社大阪建築事務所
 事業者等: 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
 野村不動産投資顧問株式会社
 竣 工: 1961年4月
 建物構造: SRC 造 地上8階 地下1階
 延床面積: 29,430.67m²



建物外観写真
(NOF日本橋本町ビル)

CO₂排出実績

平成 26 年度 1,419t
 床面積あたりのCO₂排出原単位
 $(1,419t / 29,430.67m^2) \times 1,000$
 = 48.2kg-CO₂/m²



テナントビル(オフィス系、準大規模)のベンチマーク(2012年度実績版)
 ※(延床面積 10,000m²以上、20,000m²未満)

レンジ	平均値に対する比率	CO ₂ 排出原単位(kg-CO ₂ /m ²)の範囲	事業所数	事業所数の割合	平均延床面積(m ²)
A4	0.55以下	32.8 以下	10	5.0%	13061
A3 +	0.55超-0.60以下	32.8 超	5		14108
A3	0.60超-0.65以下	35.8 超	7	8.5%	13770
A3 -	0.65超-0.70以下	38.8 超	5		11952
A2 +	0.70超-0.75以下	41.8 超	9		11890
A2	0.75超-0.80以下	44.7 超	10	14.9%	14068
A2 -	0.80超-0.85以下	47.7 超	11		14794
A1 +	0.85超-0.90以下	50.7 超	18		13933
A1	0.90超-0.95以下	53.7 超	17		14284
A1 -	0.95超-1.00以下	56.7 超	19		14168
B2 +	1.00超-1.05以下	平均値 59.6 超	15		14081
B2	1.05超-1.10以下	62.6 超	13	15.9%	14004
B2 -	1.10超-1.15以下	65.6 超	4		13488
B1	1.15超-1.50以下	68.6 超	48	23.9%	14434
C	1.50超	89.4 超	10	5.0%	13881
		合計	201	平均	13977

CO₂排出原単位 48.2kg-CO₂/m²は、都のテナントビル
 (オフィス系、準大規模)ベンチマークレンジでは、「A2-」
 となる二酸化炭素排出の少ないビルです。

省エネルギー対策の取り組み状況

- プロパティ・マネジャーや管理会社、テナントと一体となって運用対策を推進し、エネルギー使用量の削減を継続している。
- 更新時期を迎えた設備を順次高効率機器へ更新し、エネルギー使用量を削減している。

- 設備導入での対策

人感センサー付階段通路誘導灯

照明器具の LED 化



【人感センサー付階段通路誘導灯】

- 運用での対策

事務用機器を業務終了時に停止

便座ヒーターの温度の季節別設定

ランプ等の定期的な清掃・交換

空調フィルターの清掃・点検



【LED 照明】

- 管理面

管理会社よりテナントへ照明等の省エネを促し、テナントも積極的に省エネに取り組んでいる。



- CO₂ 排出量の推移

2010 年度に比べ、2014 年度は 24% 削減
着実に削減傾向にある

エネルギーデータの把握による省エネの推進

エネルギー管理システムを導入し、事業所ごとにエネルギー使用量を毎月入力し、全社のエネルギー使用量を集計・把握して省エネ活動に活用している。異常値等あればテナントにヒアリングを実施し、アドバイスを行っている。